

冷氣循環ブース かまクール

SPC-AFT



目次

安全上のご注意	1
保守上の注意	1
各部名称	2
仕様	3
同梱品	3
組立方法	4
収納方法	7
メンテナンスについて	8
補修について	8
こんなときは	9

このたびは、日動工業の製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、
正しく使用してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意

ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しく使用してください。

使用者および周囲の方への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●取扱いを誤った場合に生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

●お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 警告	取扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。
 注意	取扱いを誤った場合に、人が軽傷を負うおそれ、あるいは物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

 禁止	してはいけないこと。
 強制	しなければならないこと。

警告



●絶対に改造および加工しない。

修理などのご依頼はお買い上げの販売店へご相談ください。破損・ケガの原因になります。



●火気の近くや高温になる場所で保管・使用しない。

変形による破損や火災の原因になります。



●本製品に、可燃性製品(噴霧式殺虫剤、パンク修理スプレーなど)を絶対に注入しない。

燃焼・爆発の原因になります。

●本製品をお子様だけで使用させない。

思わぬ事故の原因になります。

●本製品にペットを近づけない。

ペットの爪などで本製品が傷ついたり、破損したりするおそれがあります。また、ペットが思わぬ事故にあう危険があります。

●本製品に登ったり・ぶら下がったり・物を載せたりしない。

転倒や倒壊、破損の原因になります。



●本製品の設営は大人2人以上で行う。

●設営場所は、平らな場所で周囲に障害物や鋭利なものがいないことを確認して設営する。

注意



●本製品の部品類が破損した状態で使用しない。

破損・ケガなどの原因になります。

●空気注入口を障害物で塞いだり、挿入したりしない。

破損の原因になります。



●本製品を使用する際は、突起物や鋭利な物が触れないようにする。

先の尖った物や衣服のボタン、チャック、指輪などで傷ついたり、破損したりする原因になります。

保守上のご注意

●本体のお手入れは柔らかい布などで拭いてください。著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。

汚れたまま・濡れたまま放置すると色移りやカビが発生する可能性があります。生地も劣化しやすくなります。

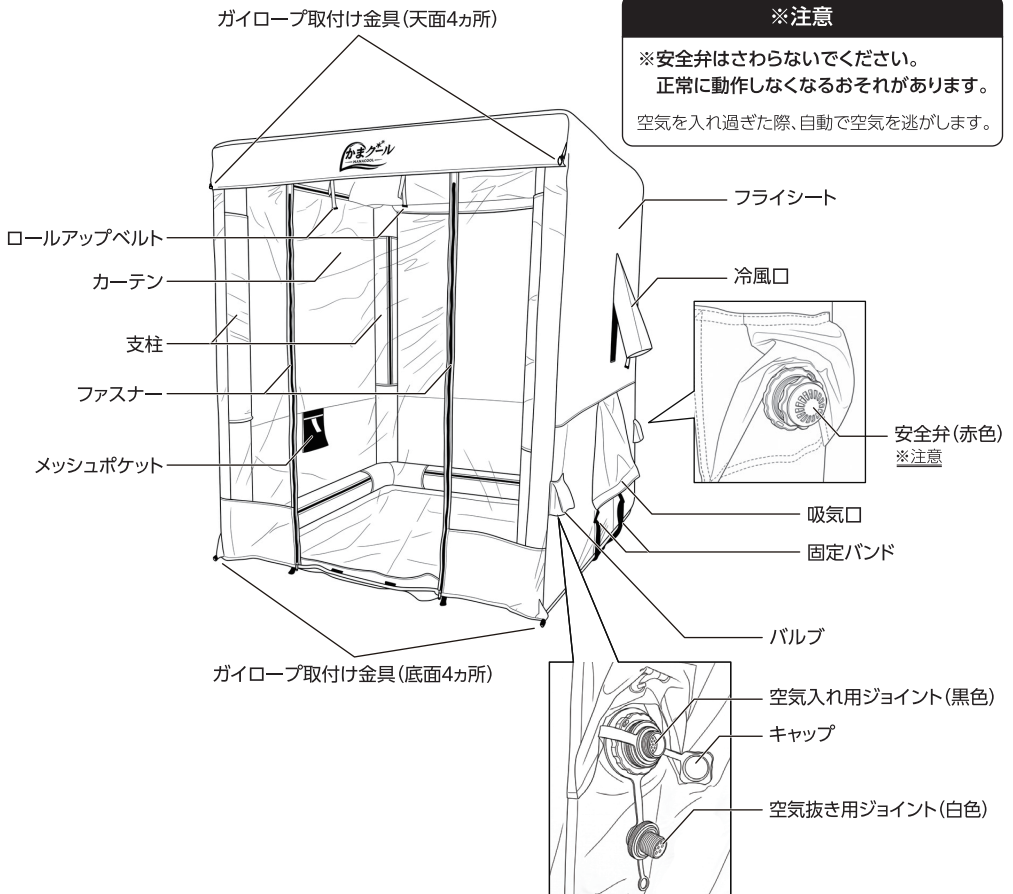
●シンナーやベンジンなどの揮発性のものおよび酸・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、直接殺虫剤をかけたりしないでください。

変質による破損や変色の原因になります。

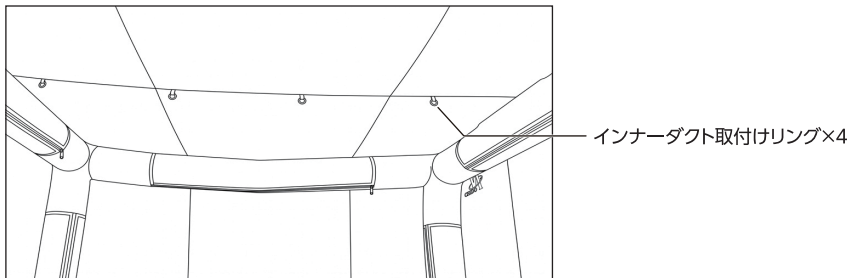
●高温多湿を避け、直射日光にあたらぬ風通しの良い場所で保管してください。

●小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。

各部名称



【内部天井】



仕様

構造：エア支柱テント	材質：(主材質) P/70D 200T PU+結露コーティング
サイズ：W1800×D1800×H2000mm (展開時)	(入口カーテン) 透明TPU
W700×D400×H350mm (収納時)	(支柱) PVC
質量：11.25kg (付属品含む)	(ファスナー) ナイロン製#8ファスナー
10.35kg (フライシート、支柱のみ)	

同梱品

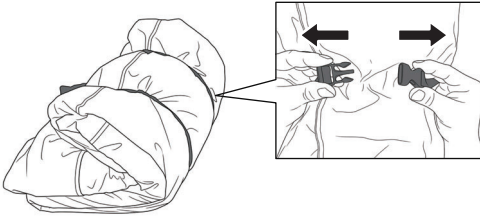
- | | | |
|-------------|--------------|-----------------|
| ●安全のしおり…1部 | ●エアポンプ…1個 | ●支柱補修シール…2枚 |
| ●収納バッグ…1個 | ●ガイロープ…8本 | ●支柱補修シール用接着剤…1個 |
| ●収納袋…1個 | ●連結ジョイント…1個 | ●接着剤用ハケ…1本 |
| ●インナーダクト…1個 | ●バックル付ベルト…2本 | ●テント補修用シール…1枚 |

組立方法

〈ご注意〉

- 本製品の設営は大人2人以上で行ってください。
- 設営場所は、平らな場所で周囲に障害物や鋭利なものがないことを確認してから行ってください。
- 風雨に晒される場所には設置しないでください。
- 周囲の環境、地熱の影響により、テント内が冷えにくい場合があります。

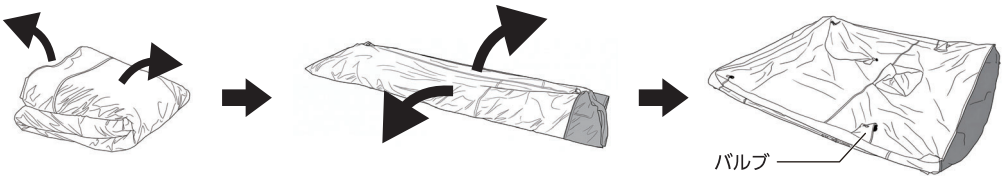
1. 本体を収納バッグから取り出し、バックル付ベルトを取りはずしてください。



〈ご注意〉

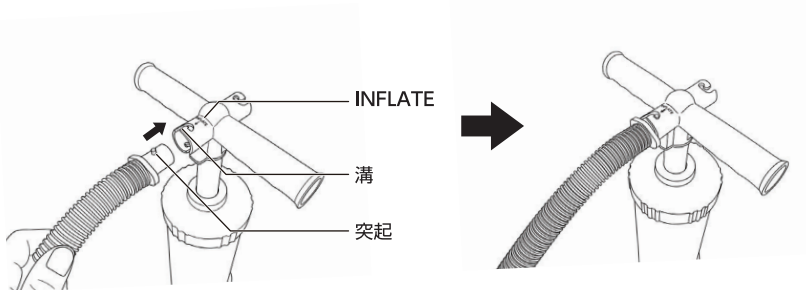
※本製品は絶対に引きずらないでください。

2. 図のように、バルブが上になるように広げてください。



3. ポンプの『INFLATE』側にホースを取付けてください。

ポンプ側の溝にホースの突起を合わせて差し込み、時計回りに回して固定してください。



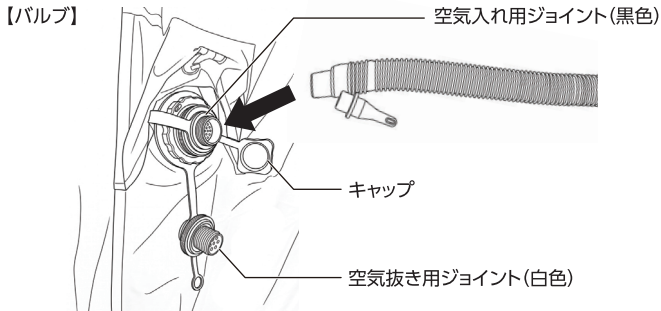
組立方法

4.バルブのキャップを、反時計周りに回してはずし、ポンプで膨らませてください。

※バルブは、『空気入れ用(黒色)』と、『空気抜き用(白色)』の2種類のジョイントが取り付け可能になっています。

ご購入時は『空気入れ用ジョイント(黒色)』が取り付けられています。膨らませる際は、キャップのみをはずしてください。

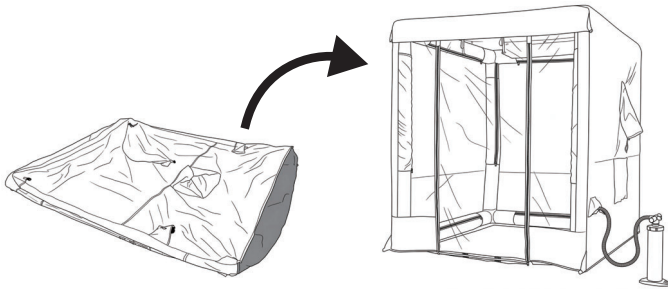
※安全弁が締まっていることを確認の上、空気を入れてください。



5.支柱が膨らんできたら、テントを起こしながら空気を入れて、テントを完全に膨らませてください。

※空気を入れた後は、支柱に歪みがないか、破損や空気漏れがないかをご確認ください。

※移動させる際は引きずらず、必ず持ち上げて移動させてください。



6.設置の際は、必ず付属のガイロープでテントを固定してください。

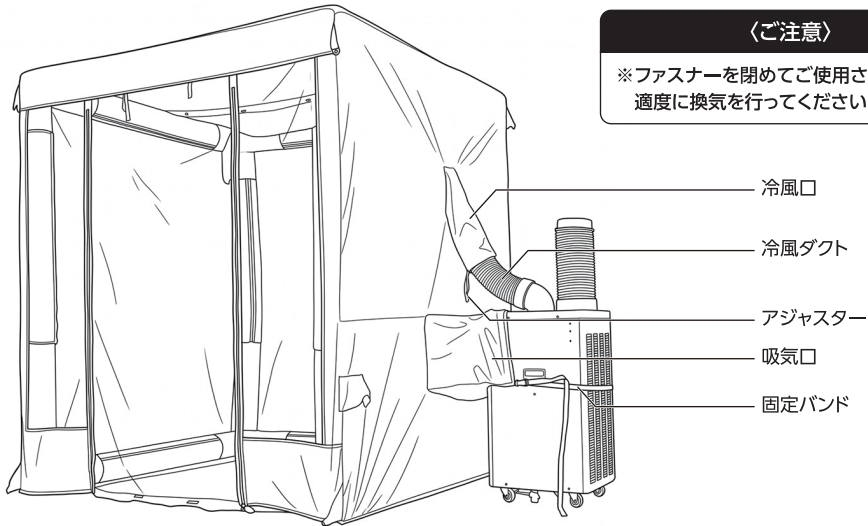
※必要に応じて、ガイロープに重り(市販品)を取付け、容易に動かないようにしっかりと固定してください。



組立方法

6. テントにスポットクーラーを取付けてください。

- ① 冷風口に冷風ダクトを差し込み、アジャスターを絞って固定してください。
- ② 吸気口をスポットクーラーの吸い込み口に被せて、固定バンドで固定してください



〈ご注意〉

※ファスナーを閉めてご使用される際は、適度に換気を行ってください。

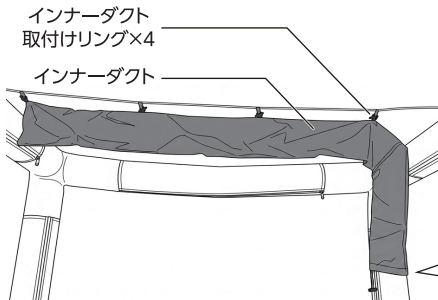
7. インナーダクトの取付方法

- インナーダクトを取り付けることで、上部から下方向へ冷風を吹き出すことができます。

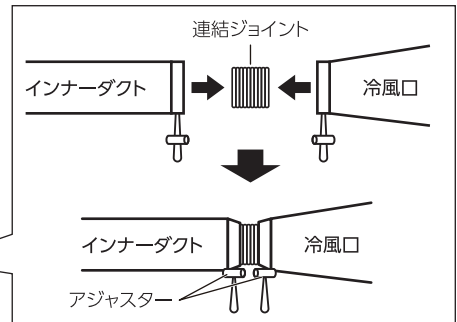
インナーダクトは、必要に応じてご使用ください。

- ① インナーダクトを天井のリングに取り付けてください。
 - ② 【取付部詳細】を参照し、インナーダクトと冷風口を付属の連結ジョイントで接続してください。
- 最後に、アジャスターを締め付けて固定してください。

※連結ジョイントは引き延ばしてご使用ください。

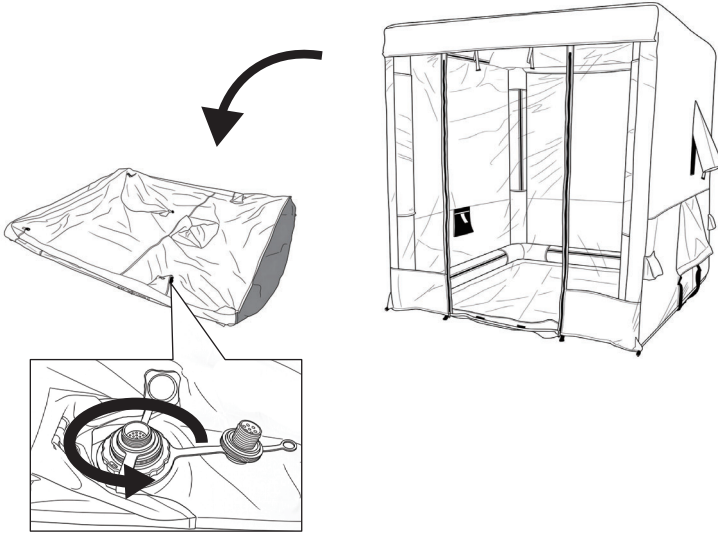


【取付部詳細】



収納方法

1. テントを横に倒し、空気入れ用ジョイント(黒色)をはずして空気を抜いてください。

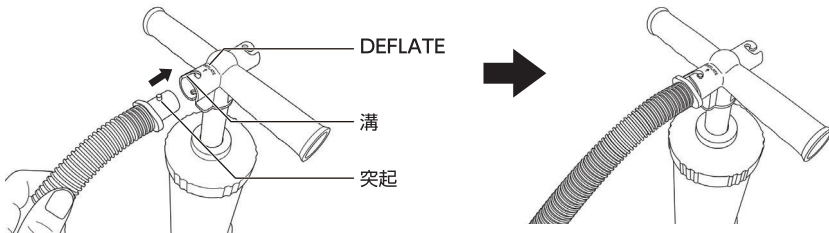


2. 空気が自然に抜けきらない場合は、空気抜き用ジョイント(白色)を取付け、ポンプで空気を抜いてください。

● ポンプで空気を抜く際は、ポンプの「**DEFLATE**」側にホースを取付けてください。

ポンプ側の溝にホースの突起を合わせて差し込み、時計回りに回して固定してください。

※ 空気が多く残っている場合、収納バッグに収まらない可能性があります。しっかり抜いてください。



3. 空気が抜けたら組立て時の逆の手順で収納してください。

メンテナンスについて

- 使用後は汚れを落とし、よく乾かしてから保管してください。
- 汚れは、中性洗剤を入れたぬるま湯に柔らかい布を浸し、強く絞ってから拭取ってください。
その後、乾いた布で洗剤が残らないように確実に拭取ってください。
- 大きな損傷などがある場合は使用せず、補修もしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

【ご注意】

- ※ 濡れたままで放置すると、カビや劣化の原因になります。
- ※ 保守・点検の際は、安定した場所で行ってください。不安定な場所は、転倒やケガをする原因になります。
- ※ 殺虫剤、掃除用・整髪用スプレーなどを吹付けしないでください。変質、破損による事故の原因になります。
- ※ 本製品を拭くとき、タワシ・磨き砂やベンジン・シンナーは表面を傷めますので使用しないでください。
腐食などにより破損やケガの原因になります。
- ※ 掃除の際は中性洗剤やアルコールなどを使用してください。

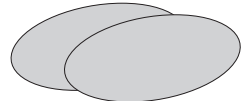
補修について

〈ご注意〉

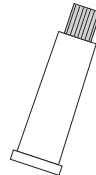
- 補修作業を行う際は、必ず手袋などの保護具を着用してください。
- 補修作業は、周囲の安全を十分に確保したうえで行ってください。
- 接着剤を使用する際は、換気の良い場所で作業してください。
- 接着剤は火気の近くでは使用しないでください。

【支柱の補修】

1. 支柱の空気漏れの箇所を特定してください。
補修する箇所を中心に、支柱補修シールの接着面が補修箇所から全周2cm以上外側まで覆えることを確認してください。
2. 補修箇所および支柱補修シールの接着面の汚れを除去してください。
汚れが付着した状態では十分に接着できず、空気漏れの原因になります。
3. 接着剤用ハケを使用し、補修箇所に接着剤を均一に塗布してください。
接着剤は、支柱補修シールよりも一回り大きい範囲に塗布してください。
また、接着剤を厚く塗布しすぎると、十分に硬化しないおそれがあります。
4. 接着剤を塗布した後は、約10分間放置して表面を乾燥させてから、支柱補修シールを貼り付けてください。
貼り付ける際は、気泡が入らないように注意してください。
5. 貼り付けた部分を上からしっかり押さえ、十分に圧着してください。
6. 接着剤は、接着後約24時間で完全に硬化します。
7. 硬化後は、必ず空気漏れがないことを確認してください。



支柱補修シール



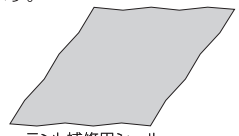
支柱補修シール用接着剤



接着剤用ハケ

【シートの補修】

1. 補修箇所の表面の汚れを除去してください。
汚れが付着した状態では十分に接着できず、テント補修用シールが剥がれる原因となります。
2. テント補修用シールを補修箇所に貼り付け、しっかりと押さえつけて圧着してください。
貼り付ける際は、気泡やしわが入らないよう注意してください。
3. 貼り付け後は、テント補修用シールが確実に接着されていることを確認してください。



テント補修用シール

こんなときは

必ず、取扱説明書の掲載内容を先にお読みください。

状 態	可能性のある原因	対 処 法
空気が漏れる。	空気入れ用ジョイント(黒色)の締め込みが緩い。	しっかりと締め込んでください。
	キャップの締め込みが緩い。 または取付けしていない。	しっかりと締め込んでください。 または、取付けてください。
	支柱が破損している。	破損箇所を補修してください。
	安全弁が緩んでいる。	しっかりと締め込んでください。
空気が入らない。	空気入れ用ジョイント(黒色)が付いていない。	空気入れ用ジョイント(黒色)をバルブに 取付けてください。
	ポンプの『DEFLATE』側にホースが 取付けられている。	『INFLATE』側にホースを取付けてください。
	ポンプまたはホースが破損、故障している。	お買い上げの販売店または 当社にご相談ください。
ブース内が冷えない。	スポットクーラーが冷風運転になっていない。	冷風運転してください。
	冷風ダクトと冷風口の接続に隙間がある。	冷風ダクトを冷風口の奥まで差し込み、 アジャスターをしっかりと締めてください。
	周囲の温度が高い。	ご使用されるスポットクーラーの 使用環境温度範囲内でご使用ください。
上記の対処をしても改善されない場合は、使用を中止しお買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。		

●製品改良のため、仕様などを予告なく変更することがあります。

〈発売元〉  **日動工業株式会社**
NICHIDO IND.CO.,LTD

□本社	〒572-0076	大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22	TEL.072(803)6905(代)	FAX.072(803)6908
□札幌営業所	〒003-0822	札幌市白石区菊水元町二条2-3-1	TEL.011(871)0577(代)	FAX.011(871)0579
□東京営業所	〒135-0016	東京都江東区東陽4-8-14	TEL.03(5683)4010(代)	FAX.03(5683)4021
□名古屋営業所	〒454-0848	名古屋市中川区松ノ木町1-32-2	TEL.052(351)3666(代)	FAX.052(352)7558
□大阪営業所	〒572-0076	大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22	TEL.072(803)6905(代)	FAX.072(803)6908
□福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4-17-32	TEL.092(474)7955(代)	FAX.092(474)6329